

各 JIS 規格の改正の概要

JIS Z 4121 線質等価ろ過及び固有ろ過の測定

- ・ 本規格は、医療診断及び放射線治療に用いる X 線管装置の固有ろ過の測定方法について規定したもので、2020 年に対応国際規格である IEC 60522-1 が最新の技術水準に合わせて発行されたことから、対応国際規格と整合させるための改正である。
- ・ 今回の主な改正は、以下のとおり。
 - ✓ 適用範囲において、付加フィルタ、患者支持器、診断用 X 線可動絞りなどのろ過物質の線質等価ろ過の測定方法を追加する。また、規格名称を“X 線管装置の固有ろ過の測定”から“線質等価ろ過及び固有ろ過の測定”に改める。
 - ✓ 医療診断における X 線管装置の線質等価ろ過の測定方法に関する規定を追加し、その中に固有ろ過の測定方法に関する規定も含める。
 - ✓ 医療診断における X 線管装置の線質等価ろ過の表示及び表明に関する規定を追加し、その中に固有ろ過の表示及び表明に関する規定も含める。